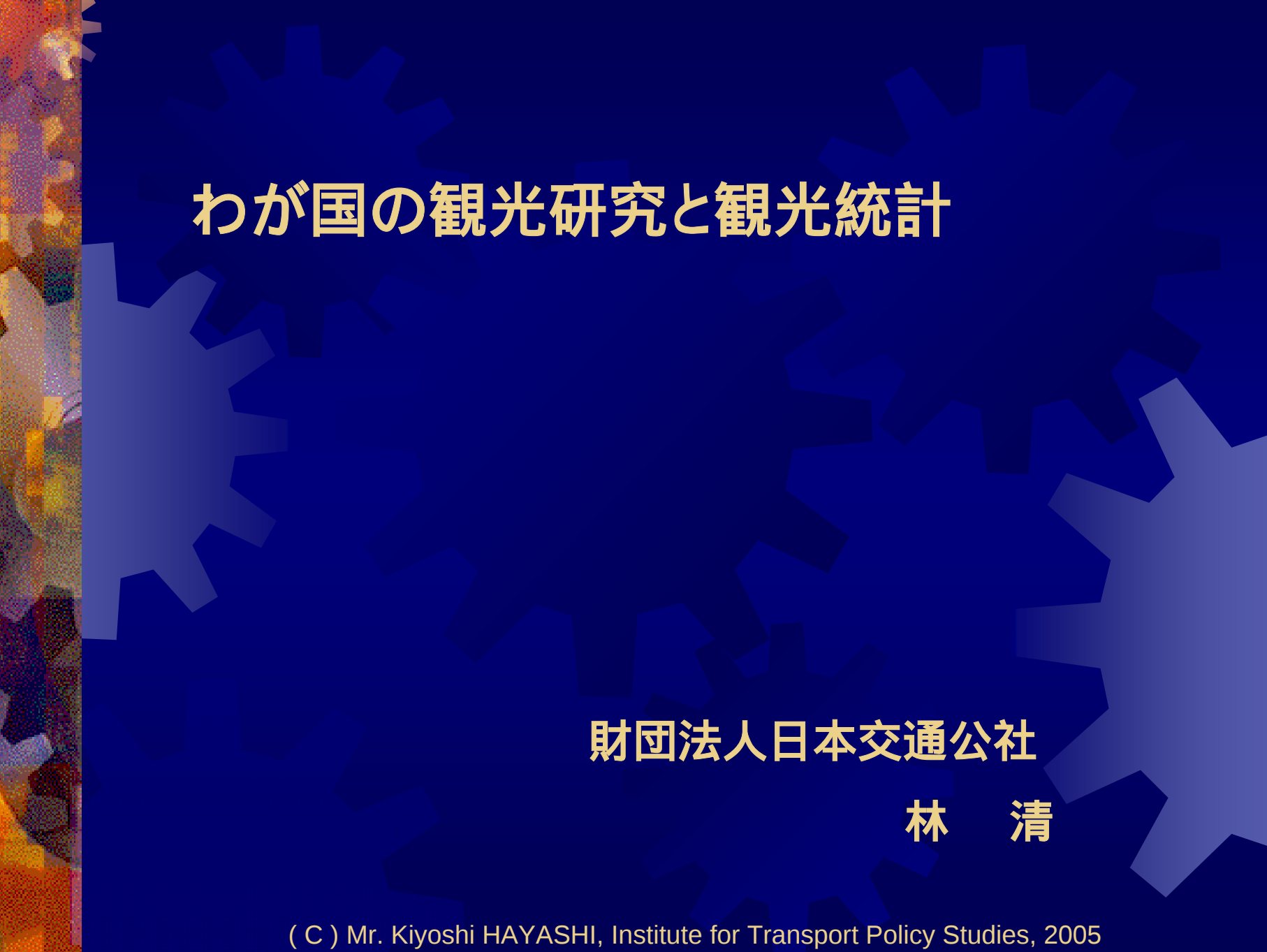
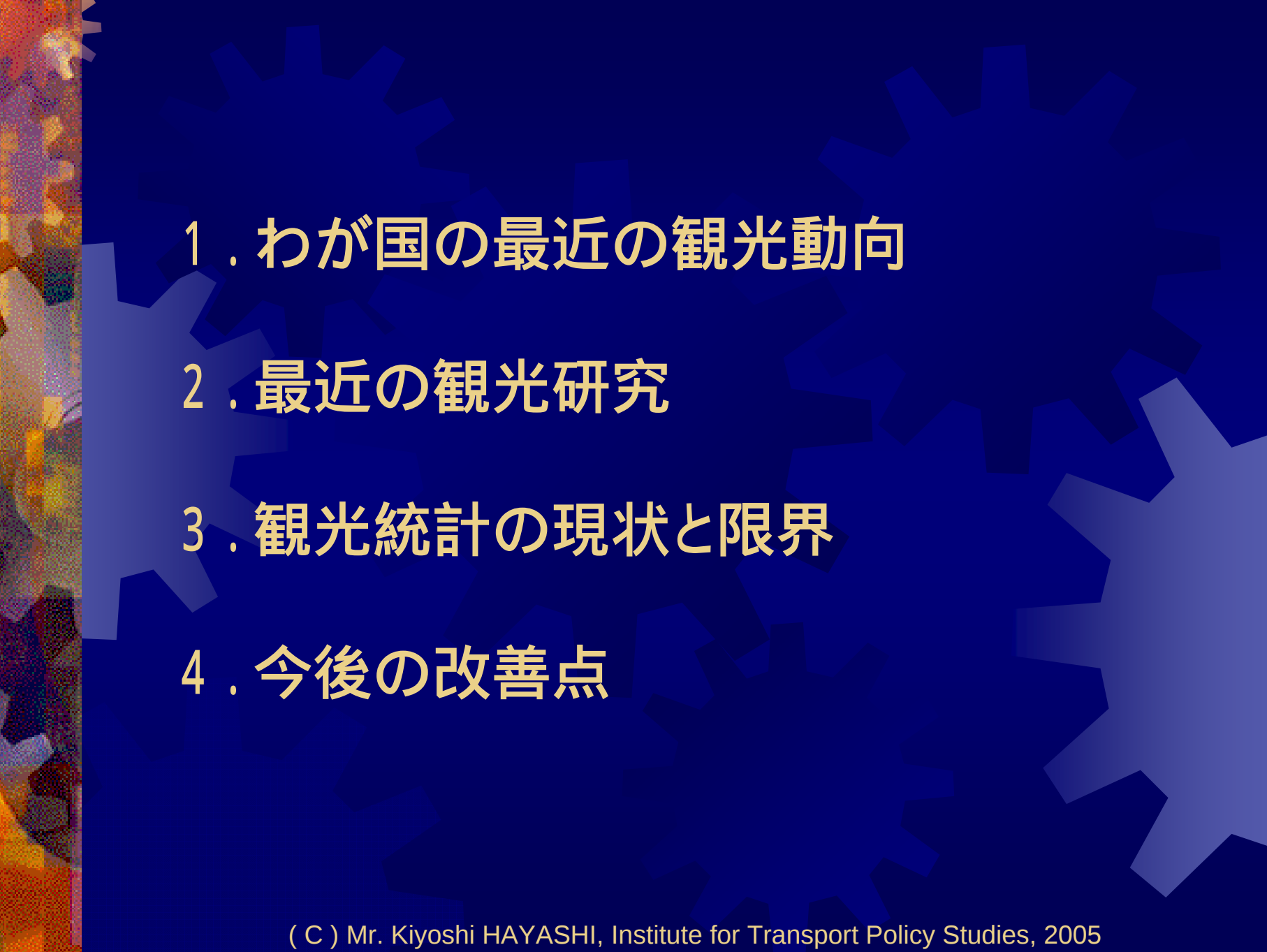




わが国の観光研究と観光統計

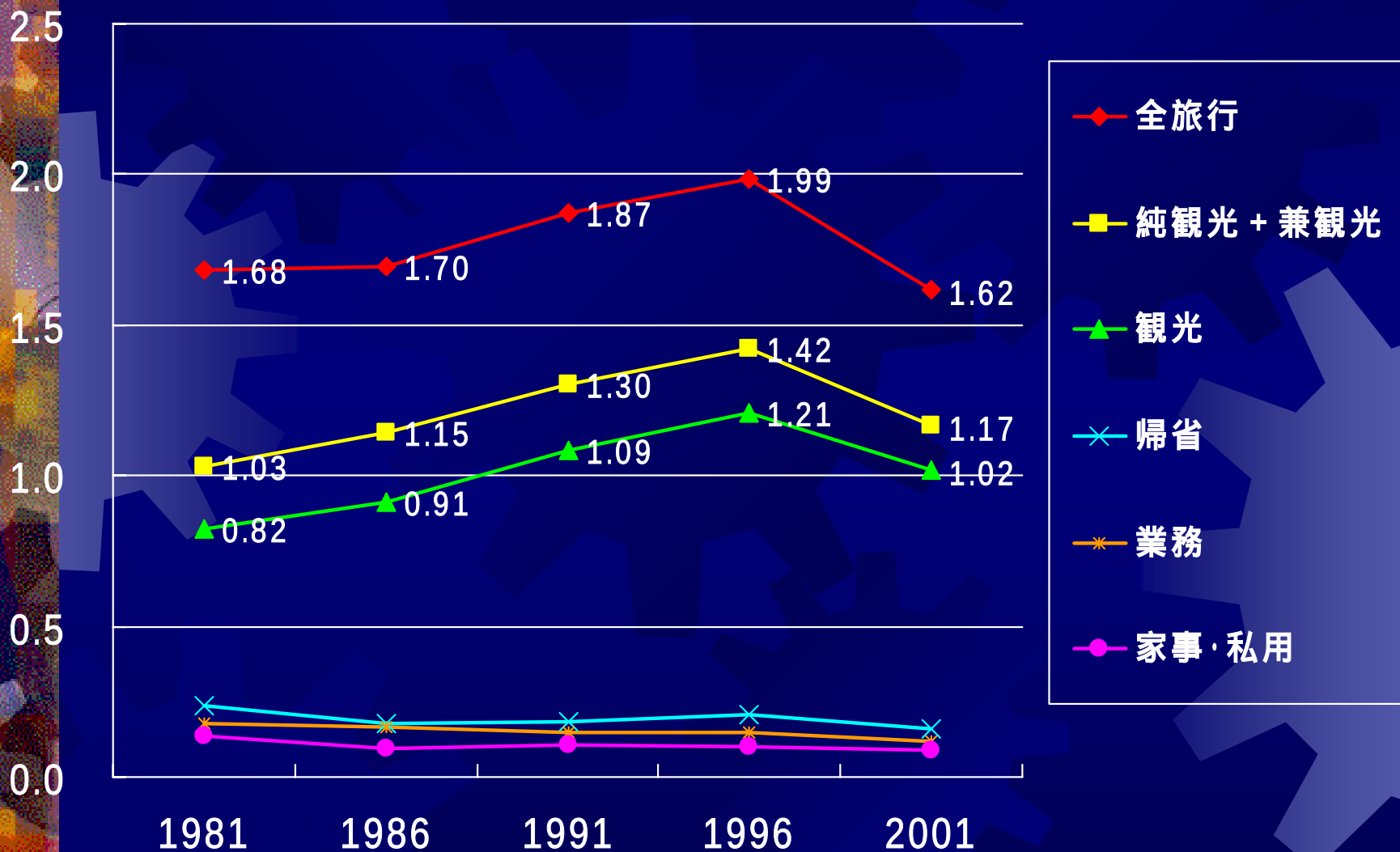
財団法人日本交通公社

林 清

- 
- 1 . わが国の最近の観光動向
 - 2 . 最近の観光研究
 - 3 . 観光統計の現状と限界
 - 4 . 今後の改善点

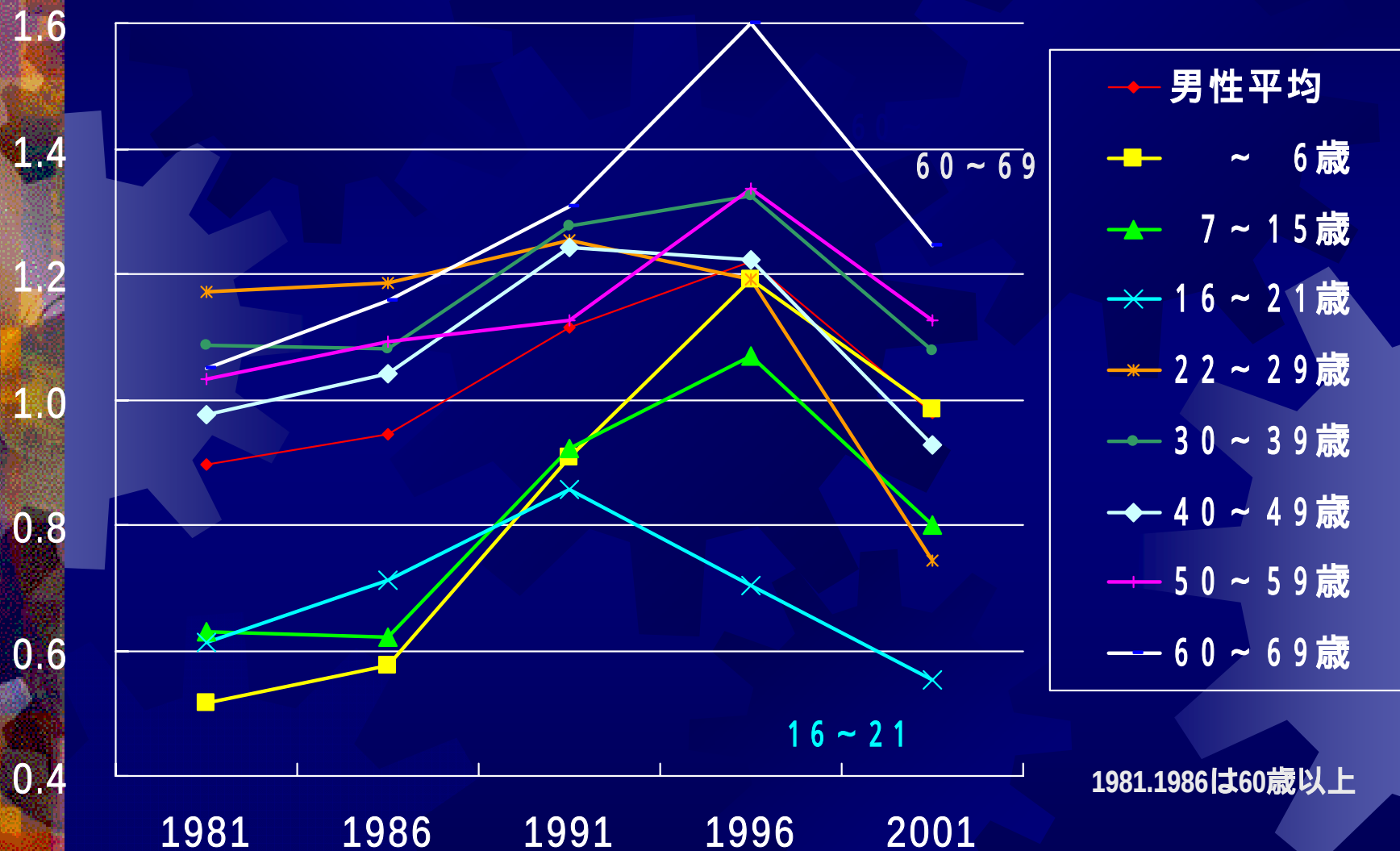
1. わが国の最近の観光動向

国内宿泊旅行回数の推移（単位：回／人・年）



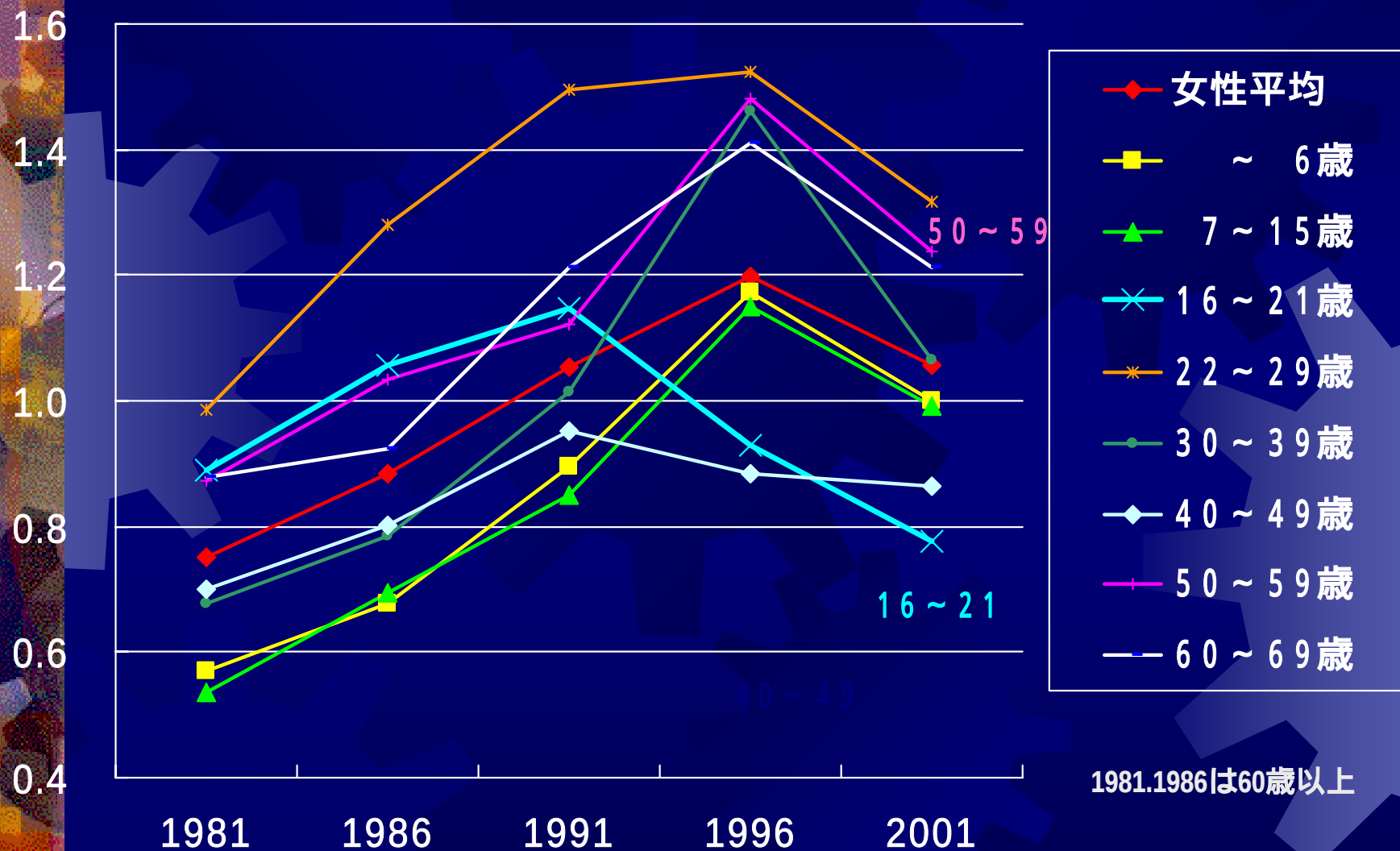
資料：「全国旅行動態調査」(総理府)

性・年齢別宿泊観光旅行回数の推移—男性（単位：回／人・年）



資料：「全国旅行動態調査」（総理府）

性・年齢別宿泊観光旅行回数の推移—女性



1981.1986は60歳以上

資料:「全国旅行動態調査」(国土交通省)

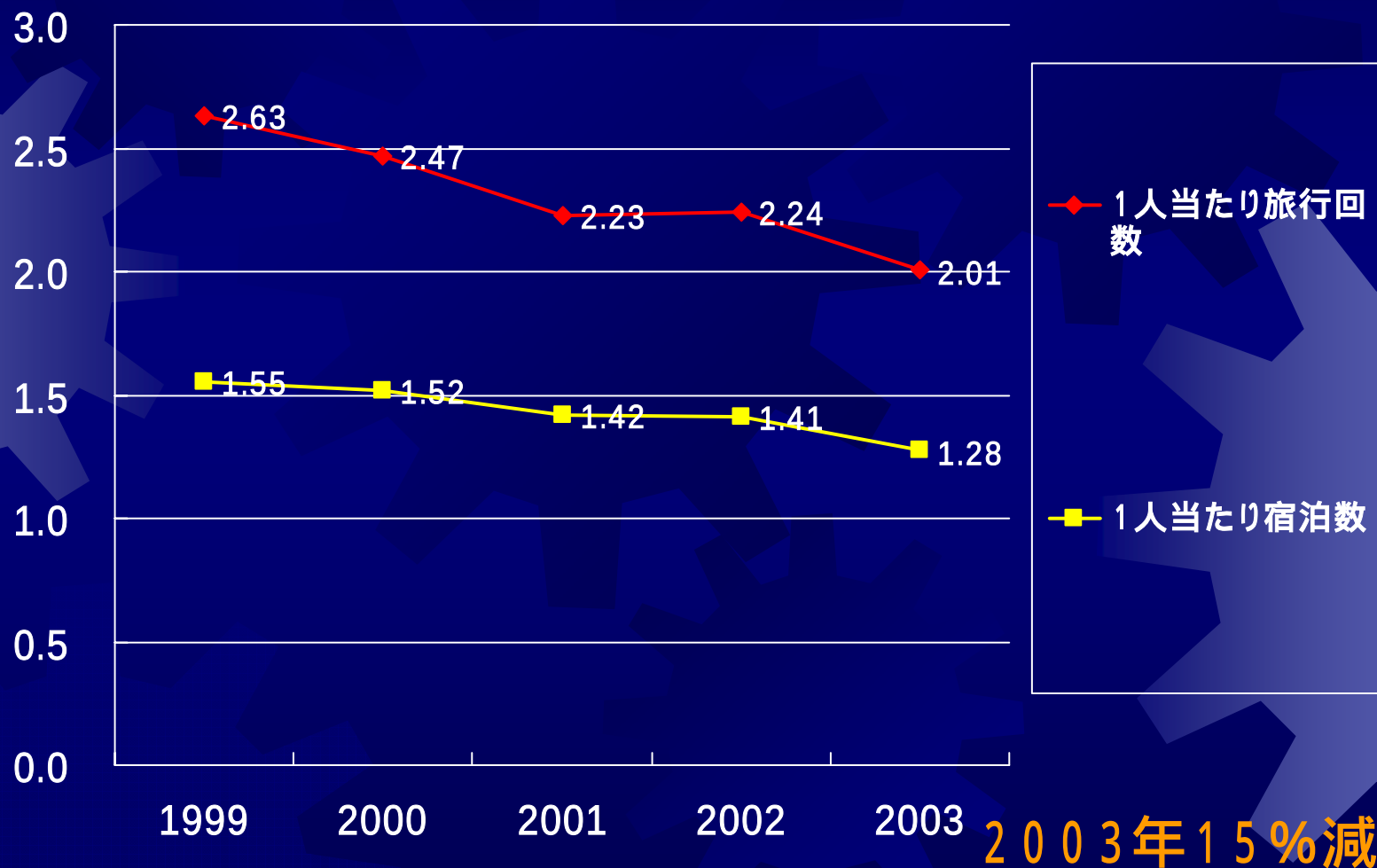
観光の発生量は停滞

★ 観光旅行の質は大きく変化

- 旅行経験が豊富

- とはいえ1年に1 - 2回

観光白書による国民の旅行



交通機関などの統計(年度)

- ★ 鉄道 定期外 1.3%増
- ★ 新幹線 1.5%増
- ★ 航空 1.3%減
- ★ 高速道路 0.7%減
- ★ 宿泊施設 旅館稼働率 2.5%減
- ★ 都市ホテル稼働率 0.1%増
- ★ 当財団の推計 0.2%増

統計数値の危うさ

- ★ サンプル調査の限界？

年3回、2200サンプル1200回収で推計

- ★ 産業面からのチェックなし

- ★ 家計調査でも大きくブレる

約8000世帯 年1 - 2回の消費

J T B F 観光経済レポート

<http://www.jtb.or.jp/index.htm>

★ 極力客観的なデータを収集

旅行量調査 年4回2200サンプル
約1250回収

観光地動向調査 全国の自治体
自治体観光客数回答 約900
有料施設回答 約150

宿泊客動向調査 7000配布、約1200回収
海外旅行ディステーション調査など

★ その他 運輸統計、法務省統計などを利用

★ わが国の四半期ごとの動向を分析

2 . 最近の観光研究

2004年度観光研究学会全国大会

- ✴ 全体で82の論文

- ✴ 統計を利用した解析 2件

訪韓日本人観光者の推移と異文化理解とその課題
(出入国管理統計)

産業連関表による経済効果の比較
(各県統計)

- ✴ 数量的なマーケット分析(500サンプル以上) 3件

地域の利用実態(約800サンプル)

ホスピタリティの認識調査(約1000サンプル)

観光地のイメージ調査(約1.5万サンプル)

→ 精度の高い統計データの入手の困難さ

観光に関する研究課題

- ✴ 需要構造 - 快適な観光活動
- ✴ 政策評価 - 各種政策の有効性
- ✴ 経営分析・需要予測 - 事業計画

などなど、統計やマーケットデータによる分析の必要性

旅行・観光経済効果の研究

★ 世界観光機関(WTO)による基準化

観光統計は1993年WTO策定、国連統計委員会の承認

経済効果(TSA)もWTOによるマニュアル化、2000年国連統計委員会承認

旅行・観光経済効果の研究

★ わが国の観光経済効果もT S Aによる試算
2000年から

観光部旅行振興課が担当

観光の重要性の認識高まる

毎年パンフレット化

国の観光関連予算の獲得の後押し

ツーリズム消費の日本経済への貢献

- ・ 12.0兆の価値を生みだし、
- ・ 旅行・観光産業の就業者210万人の雇用を創出する

ツーリズム総消費額(国内関連分) 23.8兆円

直接効果



付加価値	12.0兆円	(GDP約500兆円 2.4%)
雇用	210万人	(全雇用約6500万人 3.2%)

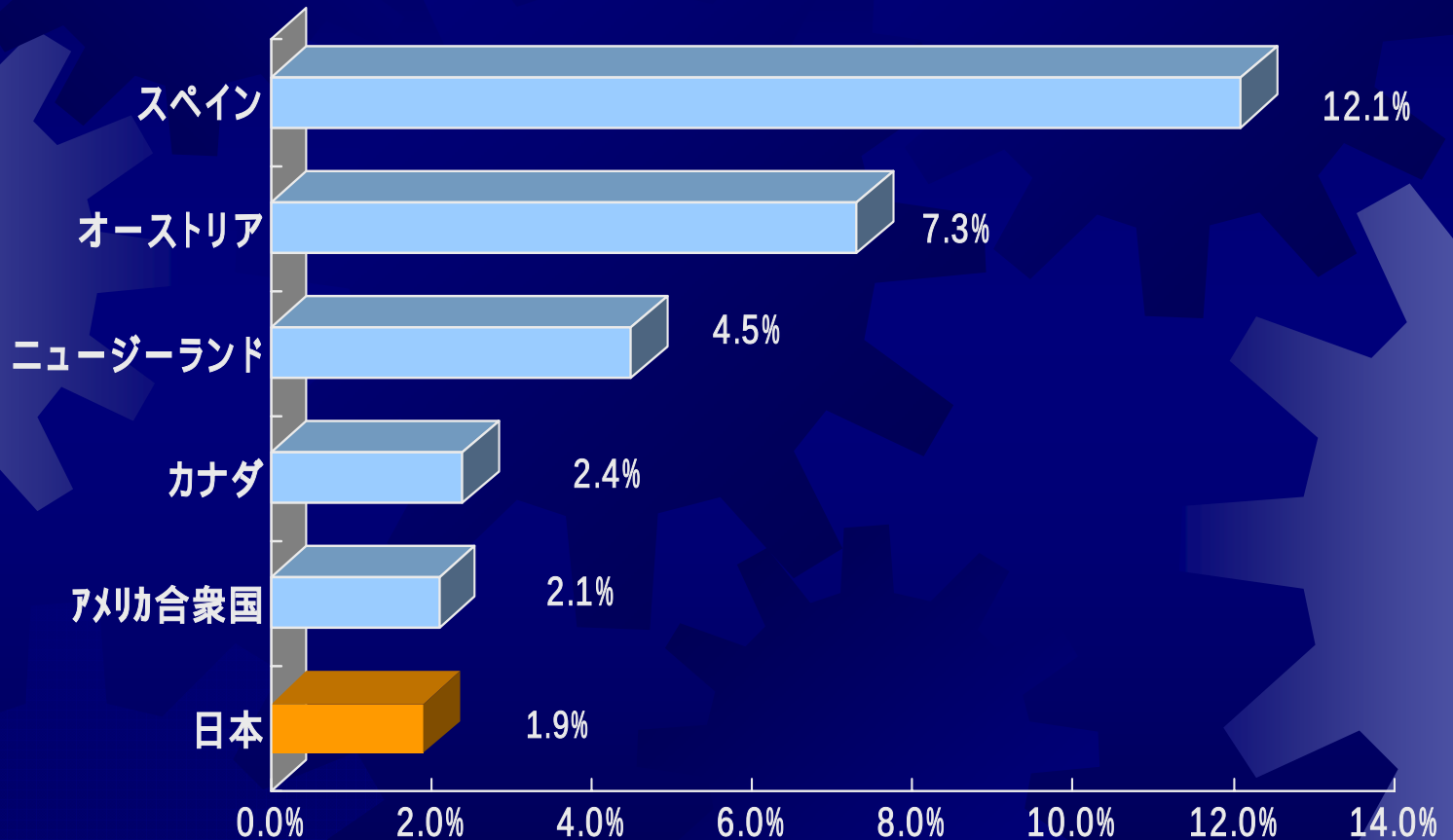
輸送用機械 付加価値 2.7% 雇用 1.6%

農林水産業 付加価値 1.3% 雇用 6.0%

<http://www.tij.or.jp/report/index.html>

世界各国のツーリズム産業の比較

- GDP比較(TGDP) -



旅行・観光経済効果調査 による課題

- ★ 観光・旅行の定義とデータ・アンケート
- ★ サンプル調査の拡大
- ★ 比較の意味(各県、各地域)
- ★ 国内の観光統計の統一基準づくり

3 . 観光統計の現状と限界

わが国の観光統計

- ★ マーケットの統計

 - 法務省統計(海外旅行)

 - 消費者のサンプル調査(国内旅行)

- ★ 観光関連産業統計

 - 交通・宿泊・旅行業・有料施設

- ★ 着地側統計

 - 自治体統計・温泉・海水浴場・法務省統計(訪日旅行)

マーケットの統計

- ★ 法務省統計

 - 全数(空港・港別・性年齢別・国籍別)

 - 目的地・消費額など不十分

- ★ 消費者のサンプル調査

 - 観光白書

 - 全国旅行動態調査(5年間隔)

 - 旅行・観光消費動向調査(承認統計)

 - 観光の実態と志向調査

 - 家計調査

 - 精度の問題

観光関連産業統計

★ 交通

- 航空・鉄道・道路
- 交通センサス・旅客動態調査

★ 宿泊

- 協会等によるサンプル調査・新聞社

★ 旅行業

- 主要50社

★ 有料施設

- テーマパーク・ゴルフ場・スキー場

着地側統計

- ★ 自治体統計・温泉・海水浴場
定義が不明確（観光・旅行？）
各県バラバラ
きちんとした調査がない例が多い
担当者がかかわると...
- ★ 税金（入湯税）
自治体によって課税対象がちがう

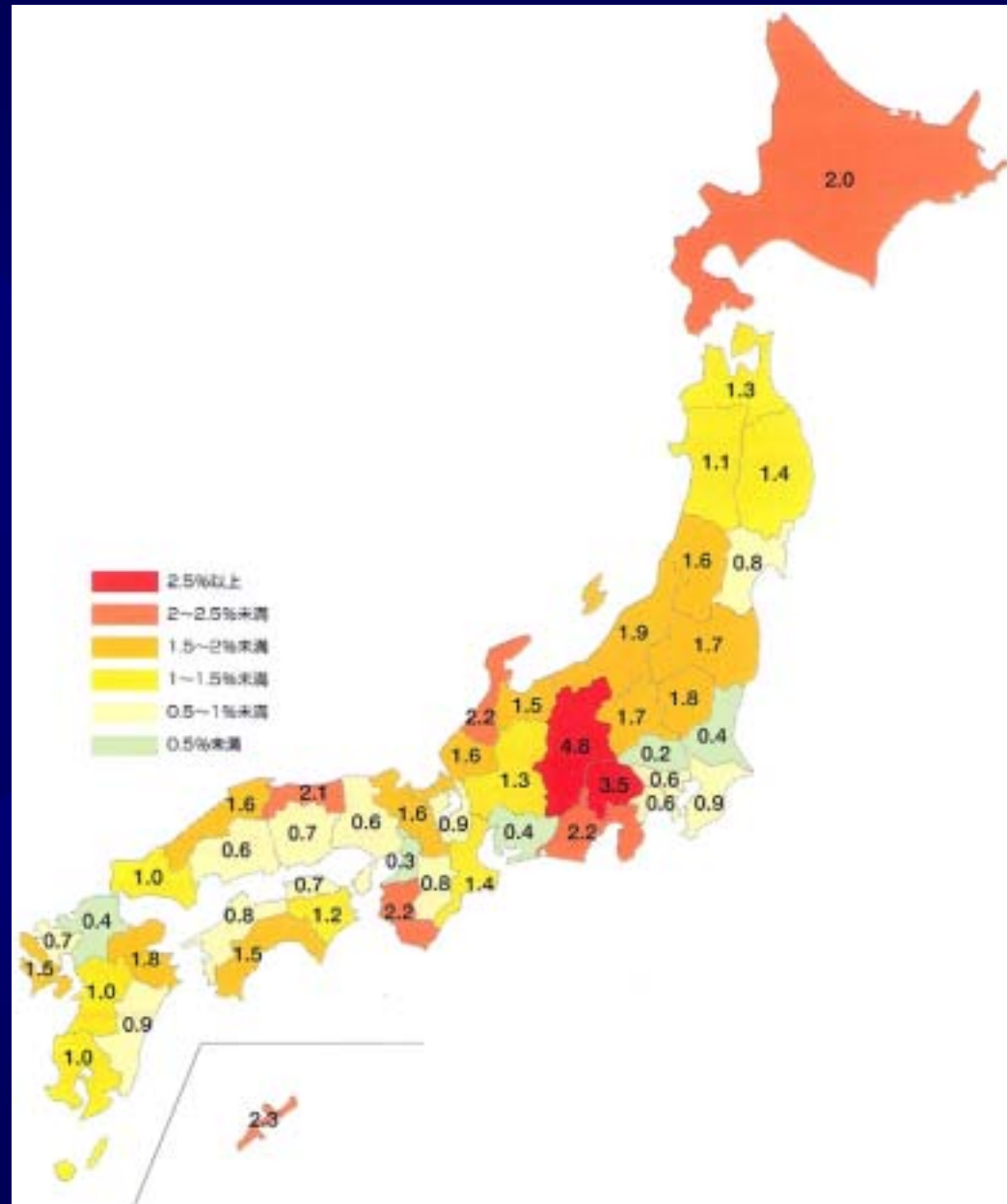
わが国の都道府県の観光統計

- ★ 北海道 観光入込客数 4,939万人
- ★ 東京 伊豆諸島のみ 来島者数 58万人
観光客数 48万人
- ★ 高知 県外観光客数のみ 510万人
有料観光施設・道路なども発表
- ★ 沖縄 入域観光客数 508万人
(ビジネス客13%を含む)

都道府県観光人口 比率(宿泊観光客 /人口)

都道府県の比較
が可能

JTB F旅行者調
査5カ年分



諸外国の観光統計 - 1

★ 国民の旅行・観光統計

フランス **2万サンプル**(パネル郵送)

1泊以上の旅行内容・消費

オーストラリア **8万サンプル**(電話)

日帰り(50km以上) 宿泊旅行(40km以上)

旅行内容・消費

カナダ **20万サンプル**(世帯インタビュー調査)

80km以上の旅行内容・消費

諸外国の観光統計 - 2

- ★ ヨーロッパにおける宿泊統計

EU指令 収容力、国内居住者到着数・宿泊数、
国外居住者到着数・宿泊数
ホテルについては居住国別

- ★ スウェーデン等のインターネットを利用
した宿泊統計

予約システムと連動も(ノルウェー)

諸外国の観光統計と観光研究-1

OECDストックホルム観光統計会議-2004.06

- カナリア諸島を例とした観光地の持続可能性の評価
 - オーストリアのスキー場等の持続可能性の計測
 - サステナブルツーリズム振興への世界的指針作り
 - カナダ・ケープブルトン国立公園を例とした持続可能性の指標化
 - スウェーデンのインターネットを活用による宿泊統計作成
 - ノルウェーにおけるインターネットを用いた宿泊施設データの収集
 - ハンガリーにおけるインターネットを用いた宿泊施設モニタリング調査
 - ニュージーランドにおける観光統計の推進体制と公表
 - オーストラリアにおける観光統計の充実と予算拡大
- (観光統計整備へ約16億円計上)
- スペインのTSAの展開 - 地域別推計
 - トルコにおける観光統計とTSAの開発
 - ドイツのTSA - データベースと産業別マクロ経済モデルの統合

諸外国の観光統計と観光研究-2

OECDストックホルム観光統計会議-2004.06

- スペインのTSAにおける地域別雇用統計
- TSAの国別事情によるTSA表の整理
- カナダにおける観光の税収効果
- ドイツにおける高齢者と子供の旅行見通し
- イタリア国内旅行調査の質に関する情報の総合化
- フランス観光行動を捉える新しい調査手法とその拡張
- スウェーデン国境の外客調査の手法について
- 日本における旅行収支作成方法の改正
- スウェーデン国内旅行パターンのミクロ・シミュレーション・モデル
- スペイン観光情報システムを基にした新たな調査：潜在需要の研究
- スペイン・バスク地方における観光客の類型化
- イタリアにおける地域インバウンド統計の評価。誘客実績と可能性

スウェーデンのインターネットを利用した宿泊統計

Supplying data by text file

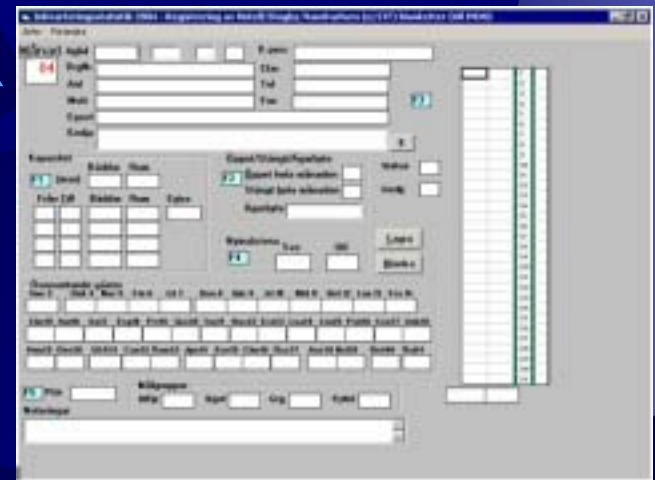
Hotel booking system



- An application in the hotel's booking system creates a text file (ASCII)
- The text file is sent to Statistics Sweden by FTP or by e-mail
- The process can be totally automatized or involve a few manual elements

Accommodation Statistics' database

- The data is imported into the Accommodation Statistics' database
- Quality checks are performed as the data is imported (logical checks)
- It's possible (and desirable) to build in some quality tests in the application in the booking system



Feilmeldinger: (absolutte feil mulige feil)

Sum formål stemmer ikke med totalen!

Antall solgte rom overstiger antall overnattinger!

Side 2 av 2

Hotellstatistikk

Overnattingsrapport

Antall ankomne gjester fra:

(Ankomne gjester skal kun telles ankomstdagen)

Norge

2 Utlandet

Antall overnattinger (gjestedøgn) etter nasjonalitet:

Norge	500	Sverige		Danmark	
Finland		Island		Storbritannia	
Nederland		Tyskland		Frankrike	
Spania		Sveits og Liechtenstein		Italia	
Østerrike		Belgia		Portugal	
Hellas		Irland		Luxembourg	
Tyrkia		Polen		Tsjekkia	
Slovakia		Ungarn		Europa ellers	
USA		Canada		Mexico	

Latin-Amerika ellers (Mellom- og Sør-Amerika unntatt Mexico)		Australia		New Zealand	
Japan		Asia ellers		Afrika	
Andre land (Oceania unntatt Australia og New Zealand)		Sum overnattinger	500		

Sum rom/leil./hytter belagt (Rom/leil./hytter belagt x antall døgn i bruk)

Antall overnattinger etter formålet med oppholdet

Kurs/konferanser, offentlige og private

Yrkes-, forretnings- eller tjenstereiser

Ferie/fritid

Forrige side

Send tall

Send tall med mulige feil

Send kladd

イタリアにおける地域インバウンド統計の評価

Estimation of Italy's internal tourism expenditure The final results

Internal expenditure

=

**Domestic
expenditure**

+

**Inbound
expenditure**

EXPENDITURE IN TOP REGIONS (mln. euro)

Toscana	6,559
Lazio	6,431
Veneto	6,348
Lombardia	6,197
Emilia-Romagna	4,196

Italy's total internal tourism
expenditure:

55,095 mln. €

domestic expenditure:

30,327 mln. €

inbound expenditure:

24,768 mln. €

Internal expenditure

3,000

DOMESTIC
INCOMING



4 . 今後の改善点

統計行政の新たな展開方向

平成15年各府省統計主管部 会議

- ★ 社会・経済の変化に対応した整備
- ★ 統計調査の効率化・円滑な実施
- ★ 国際協力の推進
- ★ 既存統計調査の見直しを行うに当たっての指針
- ★ 調査結果の利用拡大

→ 経済社会統計整備推進委員会

平成17年6月基本方針策定予定

わが国の観光統計の課題

- ★ 観光の定義の明確化
- ★ 推計精度(コスト)
- ★ 速報性・公表
- ★ 責任ある推進主体・予算
- ★ 関連する機関や事業者の協力

重要性の認識を

望まれる観光統計

- ★ 大サンプルのマーケットデータの整備
- ★ 全国統一基準による調査
- ★ 宿泊統計の整備
- ★ インバウンドの統計
 - 宿泊統計
 - 消費額統計

→ 即時性・データの公開・マーケットの対応